

修了評価の方法

評価基準作成者： 福井 雅樹

評価方法及び合格基準	1 出題範囲 ・ 「(2) 介護における尊厳の保持・自立支援」から 「(9) ところとからだのしくみと生活支援技術」までとする 2 出題形式 択一形式及び記述形式とする 3 出題数 択一問題6問(配点10点)、記述式問題2問(配点20点) 全問正解：100点満点 4 合否判定基準 70点以上 5 不合格になったときの取扱い ・ 試験(修了評価)結果発表後、不合格者は1時間の補習を行う。 (不合格者には、個別指導を行う) 補講の後、再試験を行うこととする。 補習料：5000円、再評価費用：無料 ・ 再試験(再修了評価)は最大2回まで実施する。 なお、再試験の結果、不合格であった者には資格を与えない。
------------	--